

# 2019 東日本郷土講習会・福島

第1報

2019年7月13日(土)~14日(日)  
〈会場〉 福島県双葉郡 広野町体育館

## 映画「盆唄」の標葉せんだん太鼓保存会の皆さんを迎えて

うたごえ新聞 3月20日号1面に掲載の、映画「盆唄」をご覧になりましたか？今年、「盆唄」の主人公、標葉せんだん太鼓保存会の横山久勝さんと、保存会の皆さんをお迎えして、福島県双葉郡広野町で開催します。

保存会の皆さんが大事にしている「双葉盆唄」と新作「さくら」。講習内容についてはまだ調整中ですが、原発事故から非難先で故郷の盆踊りを再開した思いを伺い、「生きる力」に繋がる、郷土芸能が持っている原点を学びましょう！また2日目は、事故から8年目を迎えた双葉町の視察を予定しています。原発事故を忘れないために、そして私たちに出来ることをともに考えましょう。

### ◆せんだん太鼓保存会 プロフィール◆

標葉せんだん太鼓保存会は、福島県の浜通りに位置する双葉町に平成4年結成。東北大会出場3回、幕張メッセでのコンテスト2回連続優勝、太鼓の甲子園と呼ばれる岩手県陸前高田の全国太鼓フェスティバル3回出場、また毎年、相馬野馬追祭りの一つとして行われる、せんだん太鼓の野外コンサートは、大勢のお客様に好評をいただいております。今は創作太鼓ですが、後継者を育て活動を続けていけば、いずれは伝統太鼓と呼ばれる日が来ると信じて頑張っています。

2011.3.11、未曾有の東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故で、「技」を伝える場所がなくなってしまったことは、全く残念でなりません。震災後は、メンバーの多くが県内外の多方面に避難、練習も満足にできない状態が続いています。しかし、今まで育ててきた「せんだん太鼓」の灯を簡単に消すことはできません。いつかふるさと双葉の練習場で、再び皆と一緒に太鼓を打つ日が来ることを信じて、頑張っていきます。

(HPより抜粋させていただきました。)

### ◆講習内容◆ (検討中)

「双葉盆唄」「さくら」など、講師の方と調整中

### ◆参加要項◆ (検討中)

※貸し切りバスで移動(バス代別途)

※ホテルは主催者手配(宿泊費は7千円程度を予定)  
第一次締め切り：6月中旬

### 参加費

	一般	協議会加盟	中・高生	小学生
全日参加	13,000円	12,000円	9,000円	8,000円
一日参加	9,000円	8,000円	6,000円	5,000円



震災により長引く避難で存続の危機にある、故郷・福島県双葉町の伝統「盆唄」。しかし、生きる土地が変わっても、100年以上福島盆唄を唄い継ぐ人々がハワイにいた。



主催 日本のおたごえ全国協議会  
東日本郷土実行委員会

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36  
tel.03-3200-0106 fax.03-0200-0193